

平成19年3月25日

報道機関各位

国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

お 知 ら せ

1. 件 名

富士山大沢崩れで発生したスラッシュ雪崩現象の映像について

2. 概 要

平成19年3月25日8時～9時にかけて、富士山大沢崩れにおいて2度にわたるスラッシュ雪崩現象が発生し、源頭域監視カメラ（標高2200m）によりその映像が記録されました。

発生したスラッシュ雪崩は、約1.5km下流の大滝水位観測所では確認されなかったことから、大滝水位観測所の上流で停止したものと考えられます。

大沢崩れ下流の扇状地では、こうした現象をくい止めるための大沢遊砂地の整備を進めており、過去においても、平成12年11月、平成16年12月等に発生した土石流の氾濫をくい止めております。今回のスラッシュ雪崩においても、下流人家等への被害はありませんでした。

御中道雨量観測所

H19年3月24日23時の降り始めからH19年3月25日8時までの雨量 90mm

※スラッシュ雪崩とは

富士山麓では、雪代（ゆきしろ）とも呼ばれ、融雪により多量の水分を含んだ雪崩のことを言い、大きなものになると、それが土砂等を巻き込み、到達距離が非常に長い土石流になることから、古くから恐れられてきた。

3. 添付資料

- ・発生位置図
- ・スラッシュ雪崩現象状況写真
- ・映像を納めたDVD（約931MB）の提供が可能ですので、ご所望の方は中部地方整備局富士砂防事務所までお越し下さい。なお、放映に当たっては、「国土交通省富士砂防事務所提供」と明記をお願いします。

4. 記者発表資料配付先

静岡県県政記者クラブ、山梨県県政記者クラブ

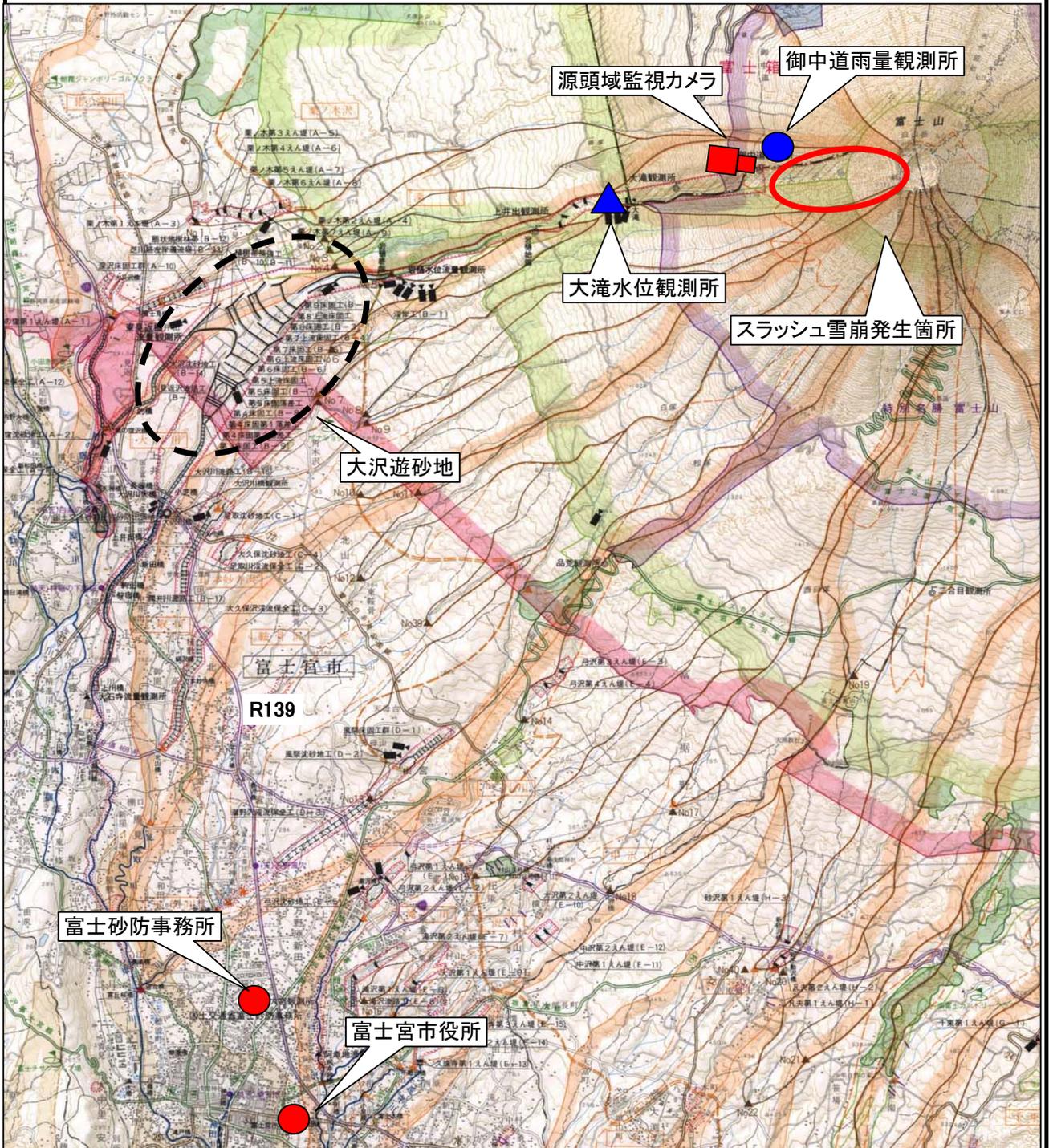
5. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所 調査課長 石原 慶一

TEL：0544-27-5387（代表）

位置図

地区名 富士山大沢川



スラッシュ雪崩現象状況写真



03-25-07 08:46:34

源頭部調查工事現場

03-25-07 08:47:01

源頭部調查工事現場